



おうちの方へ

学校の授業でも、家庭での学習でも、「与えられたものを仕方なくやる」ではなく、「やってみたい」とか「必要だから」とか、「知りたいから」などと、自分から求めて学ぶことができる姿をめざしています。これは、これから時代を生きていく子どもたちに求められる「主体的に学ぶ力」です。

学校からは、色々な学習方法や学習する意味などを授業の中で教えたり、授業での内容が広がる工夫をしたりしていきます。また、宿題として課題を出したり、自主学習としたりするなど、学年の発達段階や実態に応じて家庭学習を支えていきます。ご家庭では、お子さんの力に合わせて、家庭での学習を見守ったり、見届けたりしていただくようお願いします。

高学年では、「自分で取り組みたい内容や、自分に必要な内容を考えられる」をめざしましょう。



考える学習	<ul style="list-style-type: none"> ・にっきをかく。 ・しょくぶつや、いきものなどのかんさつきろくをして、かんそうをかく。 ・どくしょをし、かんそうをかく。 ・しんしゅつかんじをつかってぶんづくりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日記を書く。 ・読書し、感想を書く。 ・新出漢字を使って、短文づくりをする。 ・植物や生き物などをさんさつ・記録して、感想をかく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事などを読み、要約したり、感想を書いたりする。 ・読書し、感想を書く。 ・新出漢字を使って、短文づくりをする。 ・ことわざ、四字熟語を使って短文づくりをする。 ・日記を書く。
	<p>じぶんのかんがえをかきあらわすちからがみにつきます。これから のじだいに、もとめられるちからです。</p>		
調べる学習	<ul style="list-style-type: none"> ・わからないことばなどについて、ほんや、インターネットでしらべる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からぬ言葉などについて、辞書を使って調べる。 ・自分の知りたいことや課題などについて、本やインターネット、辞書などを使って調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からぬ言葉などについて、本やインターネット、辞書などを使って調べまとめる。 ・自分の知りたいことや課題などについて、本やインターネット、辞書などを使って調べまとめる。 ・授業で学習したことについて、さらに調べたいことや、興味をもったことについて、調べまとめる。
覚えたり確かめたりする学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな、かんじ、けいさんドリルにとりくむ。(おうちのひとにまるつけをしてもらって、まちがいはなおしましよう。) ・おんどくする。 ・きょうかしょの文をかきうつす。 ・スタディサプリでもんだいをとく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字、計算ドリルなどにとりくむ。(おうちの人に丸つけをしてもらったり、自分で丸つけをして、まちがいはなおしましよう。) ・教科書の視写をする。 ・音読をする。 ・テストでまちがえた問題をやり直す。 ・音楽で学んだこと(リコーダーなど)の練習をする。 ・スタディサプリでもんだいをとく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークなどを使って、自分の力を確かめる。 ・教科書の視写をする。 ・音読をする。 ・学習したことの問題を解く。(教科書や問題集など) ・テストでまちがえた問題をやり直す。 ・音楽や家庭科で学んだことの練習をする。 ・スタディサプリでもんだいをとく。
<p>くりかえすことで、がくしゅうしたことが、ていちゃくしていきます。</p>			
	1・2年生	3・4年生	5・6年生
	<p>ここに、書いてある内容は、例です。また、この他にも、自分の好きなことにチャレンジしたり、色んな場所へ行って体験したりすることも大切な学習の一つです。</p>		